

記者発表	
令和6年2月5日	
担当課 (担当者)	博物館 美術振興課 (山田 修平)
電話	0857-26-8045

令和5年度企画展  
「生誕200年 根本幽峨 NEMOTO Yūga  
—近世鳥取画壇の『黄金時代』最後の華—」の開催  
および記者発表等について

鳥取県立博物館では、令和6年2月10日(土)より、企画展「生誕200年 根本幽峨 NEMOTO Yūga」を開催します。  
つきましては、下記のとおり企画展の記者発表等を行いますので、ぜひ取材をお願いいたします。

**記者発表**

日時 令和6年2月9日(金) 午後1時から2時  
場所 鳥取県立博物館 2階会議室および企画展示会場  
内容 展覧会の趣旨説明ならびに展示作品の説明

**内覧会**

日時 令和6年2月9日(金) 午後4時から6時  
場所 企画展示会場

～企画展の概要～

本年度、県の指定文化財に指定された《琴棋書画図》の作者で、幕末の鳥取藩絵師 根本幽峨(ねもと・ゆうが 1824-67)の生誕200年を記念し、企画展を開催します。根本幽峨は鳥取城下に生まれ、十代で江戸詰の鳥取藩絵師 沖一峨(おき・いちが)に師事しました。早くより才を認められ、世襲によらずその実力を以て藩絵師に登用されます。古画の学習に裏打ちされた幅広い画域をその手に修めながらも、動乱の時代とともに短い生涯を終えた画家の全貌を、画業初期から晩年までの作品・資料を一堂に会して展示し、ご紹介いたします。

会期 令和6年2月10日(土)から3月20日(水)まで(開館日数34日間)

(休館日:2月12日を除く毎週月曜日、および2月13日)

会場 鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室

主催 根本展実行委員会(鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社)

観覧料 一般700円(前売・大学生・70歳以上・団体:500円)

(高校生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びその介護者は無料)

関連事業 記念講演会、ギャラリートーク、ワークショップ等を開催予定

主な出品作品(予定)

- ・《平家物語 宇治川先陣・弓流図屏風》渡辺美術館蔵  
鳥取県指定保護文化財 二十代半ばの作ながら、幽峨の早熟ぶりが窺える傑作
- ・《琴棋書画図》鳥取県立博物館蔵(安富コレクション)  
鳥取県指定保護文化財(新指定) 中国画に倣いつつ、自らの作品へ再構成した優品
- ・《女酒宴図》個人蔵  
江戸 両国付近の景色を真景図風に、人物を歌川派の浮世絵風に描く。幽峨の画域の広さを今に伝える名作。
- ・《村上日光錦旗奪還図》鳥取県立博物館蔵  
藩主の子の節句に供されたとみられる幟旗。縦約7メートル×横約4メートルという破格の大きさを持つ作品。
- ・このほか、計140余りを展示予定